



社会見学に出かけました。(4年生)

7月5日(金)、4年生は「四日市市クリーンセンター」へと社会見学に出かけました。4年生は在籍人数も少ないため、今回は、四日市港湾福利厚生協会の港湾バスを利用しました。当日は、朝から熱中症の暑さ指数が31を超えていて、なかなか長時間室外にすることができなかつたので、バス運転手さんのはからいで四日市海運コンテナターミナルの方面を、バスでぐるっと1周していただきました。コンテナを船に積み込んでいる様子や輸出車が並んでいる様子、輸出入のコンテナが置かれている様子や石炭が高く積み上げられている様子を見ることができました。昼食会場は、四日市港ポートビル12階にある「カフェポート12」をお借りすることができ、港を一望しながらお弁当をいただきました(本当に景色がきれいで、VIPルームのようでした)。子どもたちが、保護者に皆様に使っていただいた、味付けのりでネコを描いたご飯や玉子焼きがピカチュウの形になっているお弁当を、うれしそうに見せてくれました。



四日市市クリーンセンターでは、循環型社会にとって大切な、3R(Reduce リデュース, Reuse リユース, Recycle リサイクル)を、実際に職員の方々が作業をしている様子から学ぶことができました。循環型社会とは、3Rの行動をすることで、「1. 資源をずっと長く使い続けることができる」「2. 健康、暮らし、環境への影響が少ない」ことが実現した社会のことをいいます。3Rの中では「Reduce リデュース」が一番大切で、職員の方から説明をしていただく中で、子どもたちは、何度も大きな声で「Reduce リデュース」と叫んでいました。四日市市から4年生一人ひとりに内容の違う2冊の説明資料をいただきましたので、ぜひご家庭で、保護者の皆様にもご覧いただけたらと思います。

今回の社会見学では、あいさつがしっかりとでき、なかまと意欲的に学ぼうとする4年生の子どもたちの姿が素敵でした。秋に実施する予定の茶業振興センターへの訪問体験にも、この意欲がつながっていけばいいですね。

租税教室がありました。(6年生)

7月5日(金)2限目に、6年生を対象に租税教室を行いました。「税金ってなに？」というテーマで、税務署職員の方に、クイズを交えながら話をさせていただきました。「税金にはどんな種類があるか知ってる?」「小学生でも税金を払う子っている?」等、さまざまな問題を出題していただき、楽しく授業を進めていただきました。「税金がなくなったらどうなるか」をわかりやすいアニメで紹介してもらうと、「税金がなくなると公園がなくなる」「警察官に何かを尋ねるとお金が必要になる」「道を通るのにお金がかかる」等、自分たちの暮らしが今まで通りにはいかず、困ることがたくさんあることに驚いている様子でした。公的な建物を建てるのには、億を超える多くの税金が使われていることも知りました。授業の最後には、1億円のお札の重さがどんなものなのか、実際にジェラルミンケースの中に入っている見本の札束を一人ひとりが持って、実際の重さを体験しました。「これが本物のお札だったらいいのにー」とか言いながら、10kgほどある紙幣の見本が入ったケースを担いでいる子がいました。



教職員の働き方改革について

三重県教育ビジョンには「教職員の働きやすい環境づくり」が掲げられ、子どもたちと向き合う時間を確保し、心身にわたる健康維持を図ることにより、教育活動に意欲的に取り組めるよう、すべての公立学校で統一した取組が進められています。本校では、夏季休業期間中、以下のように、働き方改革と結びつけた取組を行います。ご理解、ご協力をお願いします。



- ・基本的に17時以降のお電話(土日・祝日は終日)には対応できませんので、ご了承ください。朝も電話がつながるのは、8時30分以降となっています。
- ・※電話(オートメッセージ)には、対応できない旨のアナウンスが流れます。

・学校休校日の設定(下記の期間は、学校に教職員が不在です。四日市市全体の取組です)

8月10日(土)~18日(日)

上記期間中に含まれる祝日、休日及び週休日も「学校閉校日」となります。

(文責 北住 昌文)